

ホタテガイ採苗速報

採苗器の移動は、脱落、昇温、乾燥、酸欠に注意しましょう

成長を促すための採苗器の移動は、涼しい早朝に実施し、再垂下後は施設を安定させ稚貝を養生させましょう。また、移動後のへい死を防ぐため、以下のことに注意しましょう。

1 船で運搬する場合

(1) 甲板

付着した稚貝が大量に落ちる危険性があるので、直接採苗器に散水しないでください。直射日光、風に当てないように、麻袋、毛布、絨毯などで採苗器を覆い、その上から散水して昇温、乾燥を防いでください。

(2) 水槽

直射日光に当てないように、麻袋、毛布、絨毯などで水槽を覆い、酸欠を防ぐため、海水をかけ流ししてください。

2 トラックで運搬する場合

施設から回収後、採苗器を水槽で保管する場合は酸欠に注意し、陸上で保管する場合は直射日光や風が当たらない場所で、濡れた麻袋等で採苗器を覆ってもらってください。

(1) 覆いのないトラック

日光による昇温、風による乾燥が起き易く、へい死するリスクが高いため、運搬方法は保冷車や船にしてください。

(2) 保冷車

冷気が直接当たらないように、十分に濡れた麻袋、毛布、絨毯などで採苗器を覆い、乾燥を防いでください。

